

□ 出張報告書  
 ■ 会議議事録

書類番号 : 創研-DB13-0128

作成日 : 平成25年 8月 7日



住友精密工業株式会社

件名

2013年8月度部内会議議事録

部課名

研究部

認可

上森

審査

—

作成

佐藤

日 時	平成25年-8月6日(月)13:00~14:45	場 所	FC研究部会議室
出席者	八木常務、上森部長、久田技術主幹、内田G長、孫崎M、西田M、今西M、久野ラボ長M、法龍院AM、佐藤		
関連資料	2013年8月部内会議資料		
配布先	出席者×1、高橋技師長		

下記にアクション事項をまとめる。

## 1. 共通

- (1) 幹部住所録の見直し依頼があり。関係者には別途メールで送付。今回から緊急連絡用に携帯のメールアドレスの記入を必須でお願いします。
- (2) 材ラボのコラボ等他部門とまたがる案件については、議事録等の情報を上森部長に回覧すること。

## 2. 研究開発状況報告

## 2.1. 基盤技術連携グループ

- (1) Northfinder
  - ・ 非磁性材料への変更に関しては材料特性、コストを吟味して、材料選定を行うこと。
- (2) 宇宙用高精度 MEMS ジャイロ
  - ・ 長期通電試験の供試体数(N 数)は 3 個で充分か? 6 ヶ月の長期試験であり、再試験にも時間を要することから、品質のバラツキ等で途中で Out となる物も出てくる可能性を考慮して、N 数の再検討を行うこと。
  - ・ 精度向上で新規性の案件があれば、特許出願のこと。

## 2.2. 新材料実用化グループ

- (1) ALM
  - ・ 熱交換器サンプルに関して、今後の使用方法に関して熱交戦略企画室と調整を行うこと。
  - ・ 9/20 METI 航武課 課長が SPP/TRI を訪問する。対応のこと。
- (2) HTCC
  - ・ 新体制で TASC/SPP 間で実施すべき事項を調整し、成果が得られるように行うべき事項をまとめること。
- (3) 潜水艦複合材プロペラ剥離不具合
  - ・ 特になし
- (4) 脚材料関連-Side stay 実体製作
  - ・ 設計における損傷条件などは海外でも理解が得られる根拠を以って設定を行うこと。

## 2.3. 材料・プロセスリサーチラボ

- (1) 液相析出法(LPD)
  - ・ 移動式の LPD 処理装置の概要図を次回部内会議資料に添付のこと。
- (2) 航機コラボレーション - Cr メッキ CWC の封止剤選定
  - ・ 価格、入手性等、実現性があるものを選定して評価を行うこと。
- (3) 航熱コラボレーション - 代替クロメート処理
  - ・ 航熱と協議の上、ゴールを決めて取組むこと。
  - ・ 8/7 サーテックへの訪問は城山君1人ではなく、随行者をつけること。⇒久野ラボ長が随行

(4) 金属重点装置ベローズ破損調査

- ・ Sn-Bi による液体侵食対策については、過去に公的文献があるはず。それらを有効に活用して材料選定を行うこと。

2.4. 知財・技術管理 G

- ・ 特に無し

以上